

2017春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス No. 4

2017年2月7日

日本鉄道労働組合連合会

「安全最優先」を大前提に、「全員参画」の取り組みで
「2017春闘ゆめいく勝利」をめざす！

－ J R 東 海 ユ ニ オ ン 第 3 1 回 定 期 中 央 委 員 会 －

J R 東 海 ユ ニ オ ン は 2 月 6 日、「ホテルアソシア豊橋」において、第31回定期中央委員会を開催し、「全員参画でトライ！組合員主役の『みんなのユニオン』運動を実践し、組合員・家族の幸せを実現しよう！《安全・安定輸送の確立、2017春季生活闘争『ゆめいく』勝利、さらなる組織強化・拡大》」をスローガンとする、当面の活動方針を決定した。

執行部を代表して鎌田委員長は、安全、長時間労働撲滅にむけた取り組み、力強い組織の追求など、について所信を述べるとともに、春闘については「ベア3,000円を含む月例賃金総額6,000円以上の引き上げ、夏季手当3.1ヶ月などを掲げ、ユニオン組合員全員参画で『ゆめいく』勝利を果たし、グループ会社で働く仲間を含めた、組合員とその家族の幸せの実現をめざす」と決意を述べた。

また、あわせて、「一企業一労働組合」がまさに手の届くところまでできた今こそ、「会社の発展と組合員・家族の幸せ」の実現のために、会社と新たな労使宣言の策定に取り組むことについても提起した。

質疑では、19名の中央委員・特別中央委員が、安全、春闘、組織の強化・拡大、長時間労働是正やワーク・ライフ・バランスの実現、男女平等参画、リニアや新幹線車掌乗込基準などの業務課題、将来ビジョン策定、政治課題などについて発言し、担当執行委員がそれぞれ丁寧な答弁を行った。

尾形書記長は、これら諸課題について、熱い思いを込めた総括答弁を行い、「組合員全員参画で、安全、力強い組織、働きがい・生きがい、そして健全で強固な労使関係を追求し、ワクワクするようなみんなのユニオン運動を創っていこう！」と述べた。

委員会宣言を全会一致で採択し、最後に鎌田委員長のガンバロウ三唱で委員会は成功裡に閉会した。